



2021年5月17日

株式会社立花商店 生田 渉

(新) 週刊カカオニュース 44号

毎度お世話になります。カカオトレーダーの生田と申します。

今週のカカオニュースを配信させていただきます。

1. コートジボワール、電力供給不足で同国のカカオ磨砕加工数量が半減の懸念 (5/14)

世界最大のカカオ豆生産国であるコートジボワールは、同国の電力不足により、5月のカカオ磨砕数量が通常の半分の25,000トンに減少し、6月はさらに減少する可能性があるとして、輸出業者協会 GEPEX の一部を含む5つの情報筋が金曜日に発表した。

コートジボワールでは、4月下旬からの同国の発電量の低下により、一般家庭や企業が不満を抱き、西アフリカの隣国であるマリやブルキナファソへの供給も停止しています。

コーヒー・アンド・カカオ・カウンシル (CCC) によると、同国内のカカオ磨砕業者は、カカオ豆を加工しなくても輸出する事も出来る為、ヨーロッパや米国の工場で加工することができるという。

しかし、この状況が続けば、港湾倉庫に豆が山積みになる可能性があり、輸出業者が契約を期限内に履行するのに苦労するため、カカオマス、ココアパウダー、ココアバターなどのカカオ加工品の価格が上昇する可能性があるという関係者は述べている。

GEPEX には、カーギル、バリー・カレポー、オラム、セモイといった多国籍企業が参加しており、これらの企業はいずれもコートジボワールに磨砕工場を持っている。

CCC のイヴ・ブラヒマ・コーネ事務局長はロイターに対し、「磨砕業者が求めれば、別の場所でのカカオ磨砕を許可することもできます」と語った。

コートジボワールでは通常、月に4万5,000~4万9,000トンの豆を磨砕している。磨砕業者によると、停電が止まらなければ、6月には2万トンまで減少する可能性があるという。4月は49,000トンを製造した。4月から9月のミッドクロープで収穫された豆の約8割は、小粒の豆を好む国内の磨砕業者が購入している。買い付け量が減れば、価格低迷に苦しむ農家にとっては痛手となる。

磨砕業者の中には、CCC に契約期限の延長を求めているところもあるという。「CCC が契約履行期限を延長しなければ、すべての輸出契約を満たすことは不可能だ」と、ある磨砕業者のディレクターは匿名を希望して発言した。

他の磨砕業者の関係者によると、いくつかの企業ではココアバターの生産を中止せざるを得ない状況にあるという。また、他の磨砕業者の関係者は、ココアバター、パウダー、ケーキの生産を中止し、カカオマスのみを生産していると語った。例えば、同国の磨砕会社の1社である ICP 社は、現在工場はフル稼働しているが、ディーゼル発電機に頼っているため、コストが上昇しているという。

2. コートジボワールとガーナ、産業界にプレミアムの支払いを増やすべく要請 (5/14)

コートジボワールとガーナは先週、ココアやチョコレートの企業に対し、農家の賃金を支援するためにプレミアムを多く支払うよう要請したと、コートジボワールの業界規制機関である CCC の責任者が木曜日にロイターに語った。

しかし、コートジボワールのコーヒー・ココア評議会 (CCC) の責任者であるイヴ・コーネ氏は、COVID-19 パンデミックによる世界的な需要の落ち込みに苦しむ企業に多くの支払いを強制するには、各国の経済の状況から効力は限られていると認めた。

世界のココア生産量の約 3 分の 2 を占めるコートジボワールとガーナは、貧困層の多い農家の賃金を引き上げるため、今シーズンから「LID (Living Income Differential)」と呼ばれる 1 トンあたり 400 ドルのプレミアムを導入した。

しかし、2020-2021 年クroppにおいて、コートジボワールは販売不振のため、輸出業者が支払う品質プレミアム (カントリーディファレンシャル) を何度も削減せざるを得なかった。実際、2 月には、CCC はこのプレミアムを 1 トンあたり 350 ドル以上の割引に変更し、LID をほぼ相殺した。ガーナも LID を維持した物の、その国のカカオの品質に応じて加算されるカントリーディファレンシャルを大幅に引き下げる事態となった。

「バイヤーは、LID については、攻撃することができないので、最終的には価格の決める要因となる意味では LID と全く同じ意味を持つ、カントリーディファレンシャルを攻撃しようとしている」とコーネ氏はインタビューに答えた。

コーネ氏は、今後数週間のうちに交渉が再開されることを期待していると述べ、約 140 ドル/トンのカントリーディファレンシャルが実現すれば、コートジボワール当局は来る 2021/22 年のシーズン中に農家に適正な価格を支払うことができると付け加えた。現在、輸出契約は 140 ドルのカントリーディファレンシャルまで届かず、140 ドル以下の割引価格で販売されている。

カカオ・チョコレートの世界的な業界団体である世界ココア財団 (WCF) の副会長であるアレクサンダー・ファーガソンは、企業は農家により多くの収入を得られるようにしたいと考えていると述べ、「各チョコレート企業が既存のフェアトレードやレインフォレスト認証等の持続可能なカカオの調達にプレミアム支払いを提供し、LID と他の方法で生産者を支援している理由だ」と説明した。

コーネ氏によると、コートジボワールは、森林保護地域からカカオ農園を徐々に取り除くことで、年間のカカオ生産量を 200 万トンに抑えることを目指しているという。同国の 2019/2020 年シーズンの生産量は 215 万トンだった。

また CCC は、この分野における多国籍企業の影響力を弱めるために、CCC 自体が今後 2 年間でカカオ豆とカカオ加工品の直接の輸出者になることを目指している、と Kone 氏は述べた。

3. ココア生産量世界一のコートジボワール、EU に持続可能性規制の柔軟性を求める (5/13)

世界最大のココア生産国であるコートジボワールは、欧州連合 (EU) が提案している持続可能性に関する法律の遵守に向けて、柔軟な対応を求めている。

EU が今年末に導入を予定しているこの法案は、森林保護、児童労働の抑制、農家の貧困の解消を目的としており、コートジボワールのカカオ規制機関である Le Conseil du Cafe-Cacao のマネージング・ディレクターであるコーネ氏は、「EU は、その施行に柔軟性を持たせる必要がある」と述べている。

27 カ国の連合組織である EU は、コートジボワールのココアの約 70%を購入している。このような広範な法律を迅速に遵守することは、西アフリカの国が欧州市場にカカオ豆を販売する上での課題となるだろう。

経済都市であるアビジャンで行われたインタビューで、コーネ氏は「保護林にある 15%の農家に突然農業をやめると要求するのは、社会的な問題になるでしょう」と語った。必要な手順を踏めば、原則として 3、4 年で植林と収穫を再開できますが、全員が撤退するには 5 年以上もかかるかもしれません」。

森林破壊はサプライチェーンにおける喫緊の課題ですが、コートジボワールでは 1960 年代以降、これまでに同国全体の森林面積の 80%以上が失われた後、前進の兆しを見せています。しかし、コートジボワールでは、1960 年代以降、同国の 80%以上の森林が失われた後、2030 年までに国土の 20%を森林にするという目標を掲げている。

《農家の貧困》

規制当局は、価格上昇のために生産量を 200 万トンに抑制する取り組みを強化しています。カカオ生産者の貧困は依然として課題であり、市場でのカカオの過剰供給はこの状況を悪化させる可能性があります。

「生産者がカカオを植えていると、自分たちに不利に働くことになる」とコーネ氏は言います。農家の収入を保証するために、先物価格に 1 トンあたり 400 ドルのプレミアムをつける、いわゆる LID を昨年 10 月 1 日に導入しましたが、Covid-19 規制による消費の落ち込みで、豆の販売量が減ってしまいました。その一方で、新たな市場を模索しており、ロシアやインドネシアのバイヤーとの交渉が進んでいるという。

それでも、10 月初旬以降の港への到着量がすでに 207 万トンに達していることから、2020-21 年シーズンも記録的な大豊作が予想されており、この秋から始まる 2021—2022 年シーズンも販売が懸念されている状況である。

4. アフリカ Update : コートジの一部の農家では雨によりミッドクロップの収穫量増加 (5/11)

コートジボワールの一部のカカオ生産者は、今週の雨によりミッドクロップの見通しが良くなったと述べた。雨が降ったことで、乾燥した天候が続いていたカカオポッドの発達が促進されるという。ブルームバークの調査によると、南西部の町 Soubre にある 3 つの協同組合は、100g あたり平均 98 粒と、通常は 100 g 当たり平均 105~110 粒になる事の多いミッドクロップにおいて良好なサイズの豆が収穫されていると報告している。

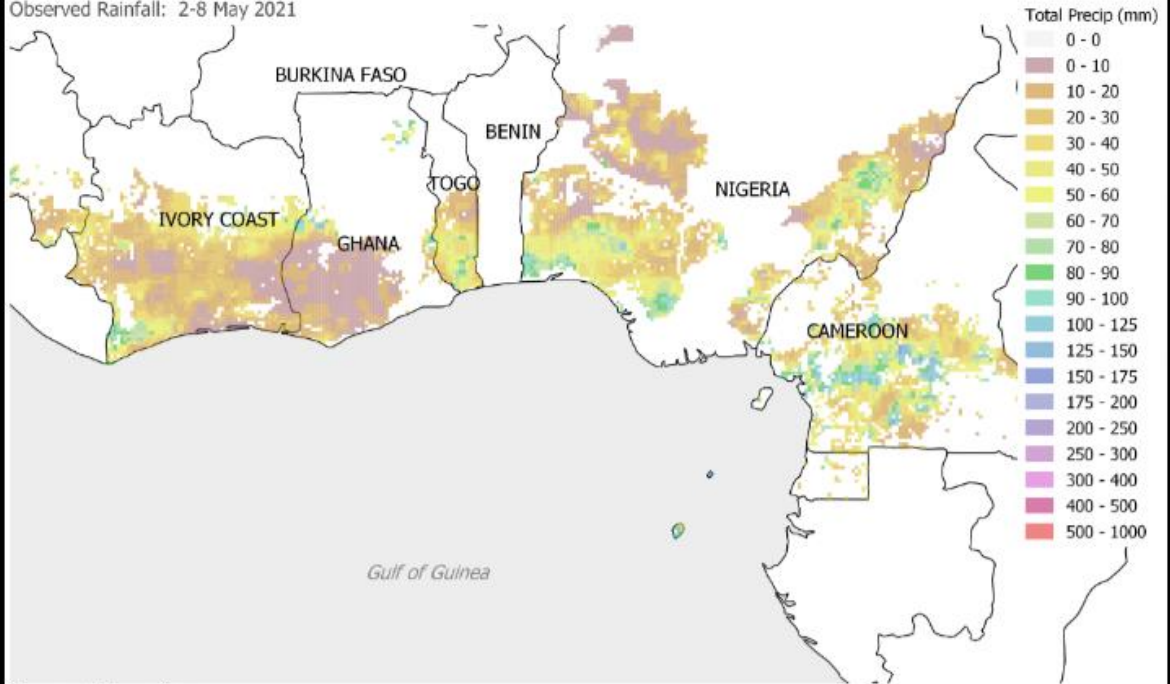
コートジボワール南部のゴモンの農家であるアリドゥ・コネ氏は、「現在の雨は、カカオの木が再び花を咲かせて新しいさやを作ることができるようになるため、カカオの木の成長に有益である」と語った。「このままの天候であれば、ミッドクロップの収穫の心配はないだろう」。

しかし、下記の aWhere Inc. のデータによると、コートジボワールの大部分では乾燥状態が続いており、今後 1 週間はさらなる雨が制限される可能性があります。現在は、良好な収穫数量とパンデミックによる需要の減少により、カカオ豆は、その他のコモデティ全体の価格上昇には乗り遅れているが、乾燥した天候のリスクは 2021-22 年のメインクロップの収穫数量を脅かす可能性があるとして、ラボバンクは長期的な天気予報を引用し予測している。

Weather Trends in West African Cocoa Growing Regions

Total Precipitation (mm)

Observed Rainfall: 2-8 May 2021



Source: aWhere, Inc.
Accessed 9 May 2021

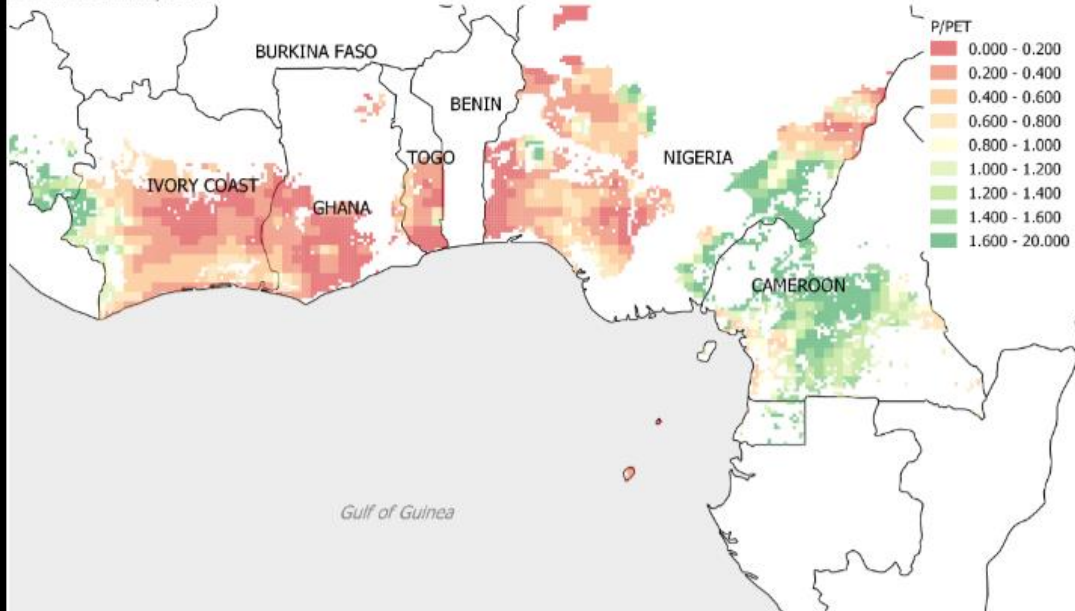
* 5月8日までの1週間にカカオ生産地域で発生した西アフリカの降水量。地図クレジット：aWhere

ラボバンク・インターナショナル（ロンドン）のアナリスト、アンドリュー・ローリングス氏は、「来シーズンのカカオの主要作物の天候リスクは、市場にとってより懸念すべきものである。需要の回復と相まって、リスクはより上向きに偏っているようだ。」

Weather Trends in West African Cocoa Growing Regions

Precipitation over Potential Evapotranspiration (P/PET)

Forecast: 9-15 May 2021



Source: aWhere, Inc.
Accessed 9 May 2021

5月9日から始まる週のP/PET予報。P/PETは、その地域の蒸発需要に対する降雨量の割合を示しています。比率が1を下回ると期間中に水分が不足することを示し、数値が低いほど作物へのストレスが大きいことを意味する。地図クレジット：aWhere

ガーナでは、南西部地域の農家は、8月に終了するミッドクロープの豊作を楽観視しています。先週は大きな雨が降らなかったにもかかわらず、ポッドの発達を助けるための十分な土壌水分があるとのこと。

西アフリカの他の地域では、乾燥が続いていたナイジェリアの一部では、雨の回復により開花が進んでいます。カメルーンでは、いくつかの地域で雨がカカオの若木の植え付けを促進している。

5. コートジの週間の 5/3-5/9 のカカオ着荷数量 49,968 トン、合計でも 207 万トンに (5/10)

政府のカカオ業界のデータに詳しい関係者によると、コートジボワールの農民は先週、49,968 トンのカカオを港に送った。前年の同じ週の集荷数量は31,190 トン。また、10月1日にシーズンが始まって以来の総到着数は207万トンとなり、これは、昨シーズン19/20シーズンの同時期までの総着荷数量の約192万トンの推定値を上回る数字。

下記は、同国内でのカカオ豆を輸出及び加工用に買い付けた企業の上位リストである。

*期間は20年10月1日から21年5月9日までを反映。

会社名	購入数量(トン)
カーギルグループ	303,901
アウトSPAN(オーラムグループ)	263,434
Saco社	212,370
Touton 社	154,956
S3C 社	147,162
その他企業	987,426
合計	2,069,249

6. ファンド勢のニューヨーク・カカオ先物は純買い越しポジションへ再度転じ強気に (5/15)

ニューヨークのカカオ先物市場において、ヘッジファンド等投機筋(Managed Money)は今週、買いポジションの総量が売りポジションの総量を8,293ロット上回り、純買い越しポジションに再度転じた事が、ICE米国先物取引所の発表しているデータから判明した。毎週発表されるこのポジションレポートの取引数字は毎週火曜日まで、(今週で言えば、5月11日)の取引が含まれている。

- 1週前の段階では、純売り越し数量(=総売り数量-総買い数量)が902ロットあり弱気な状態。
- 総買い数量は今週3,382ロット増加し、40,185ロットになった。総買い数量は過去6週で最も多い。
- 売りポジションの総量は5月11日までで、前週より5,813ロット減少して、31,892ロットとなった。

7. ファンド勢のロンドンカカオ先物は純売り越しポジションは過去9か月で最大=弱気に (5/15)

ロンドンカカオ先物市場において、ヘッジファンド等投機筋(Managed Money)は今週、純売り越しポジションが2142ロット増えて、11,577ロットとなったことが、ICE欧州先物取引所の発表しているデータから判明

した。毎週発表されるこのポジションレポートの取引数字は毎週火曜日まで、（今週で言えば、5月11日）の取引が含まれている。

- 純売りポジションは過去9か月で最も弱気の数字。
- 買いポジションの総量は5月11日までで、前週より2409ロット減って、8,573ロットとなり、過去4年で最も低い数字
- 売りポジションの総量は5月11日までで、前週より267ロット減って、20,150ロットとなった。

8. 新商品情報：メゾンカカオのレモンケーキなどレモンを使った新商品が登場。

初夏にぴったり！カカオのフルーツビネガーを使用した他にはない果実感のレモンケーキを5/15（土）から販売

アロマ生チョコレート専門店「MAISON CACAO」を運営するメゾンカカオ株式会社（本社：神奈川県鎌倉市、代表取締役：石原紳伍）は、2021年5月15日（土）より、初夏の爽やかなスイーツとして国産レモンを余すところなく使用したレモンケーキやマリトッツォ、レモネードを期間限定販売いたします。チョコ専門店として、それぞれカカオビネガーやチョコレートと合わせた、他にはないレモンスイーツとなっています。



「レモンケーキ」（税込 3240 円）

宮崎県日南市の希少な国産レモンを主役にした、しっとりなめらかなレモンケーキ。レモンを余すことなく使用するため、香りの良いレモンの皮とたっぷりの果汁を使用しています。さらにチョコレートブランドならではの工夫としてカカオのフルーツビネガーを加え、よりまろやかな酸味とフルーティーさを味わえます。低温でじっくりと焼き上げ、レモンとカカオビネガーの自家製のジャムを塗ってさらにしっとり。ほどける口溶けのオリジナルレモンケーキを是非お楽しみください。



カカオバターのマリトッツォ レモン」 (税込 テイクアウト：648 円 イートイン：660 円)

コロンビア産の香り高い発酵カカオバターを主役にしたブリオッシュに、国産レモンの果汁と皮をたっぷり加えた生クリームを作りました。



「カカオビネガーソーダ レモネード」 (税込 テイクアウト：594 円 イートイン：605 円)

人気のカカオビネガーソーダ のレモンフレーバーが、宮崎県日南市の希少な国産レモンを使用してより美味しくジューシーに生まれ変わりました。

上記の情報はこちらのサイトより参照 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000063.000026789.html>

9. 新商品情報②:ナチュラルなチョコレートトリキュール「TIMELESS CHOCOLATE CRAFT BITTERS」

瑞穂酒造株式会社 (所在地：那覇市、代表：玉那覇 美佐子) は、沖縄の Bean to Bar Chocolate 専門店 TIMELESS CHOCOLATE (所在地：中頭郡、代表：林 正幸) とコラボし、世界でも珍しいナチュラルなチョコレートトリキュール「TIMELESS CHOCOLATE CRAFT BITTERS」の販売を開始した。



原料を追求する TIMELESS CHOCOLATE の哲学をチョコレートトリキュールで再現するため、インドネシア産の厳選したカカオ豆と伊平屋島純黒糖の2つのみを使用し、「タイムレスなチョコレートの風味を1滴に」をコンセプトに開発された。ラム酒自体も黒糖を原料としており、瑞穂酒造株式会社にて丁寧に発酵・蒸溜が行われている。添加物不使用で、カカオ香る甘い風味や島黒糖のコク、程よく抜けるビター感を堪能することができる。



本商品は、ハイボールにカクテル、黒ビール、エスプレッソマティーニ、ネグローニといったドリンクの他、パニラアイス、パンナコッタ等、スイーツにも合わせることで大きな可能性を秘めている。

*商品説明および、写真は下記プレスリリースより

<https://www.sankei.com/economy/news/210513/prl2105130829-n1.html>

<https://www.bar-times.com/contents/85404/>

*「TIMELESS CHOCOLATE CRAFT BITTERS」の購入はこちらから

HP 販売 : <http://www.mizuhoshuzo.co.jp>

BAR TIMES STORE : <https://www.bar-times-store.com/products/detail1945.html>

週刊カカオニュースの配信の削除、ご依頼については、下記アドレスまでご連絡願います。

株式会社 立花商店 生田 w-ikuta@tachibana-grp.co.jp

*本ニュースの相場情報は、客観的なデータの報告及び、著者の主観的な意見を述べるものであり、一切の取引の推奨を目的としたものではありません。カカオ先物、及び現物の取引におかれましては各個人様、法人様のご判断に基づいて行って頂きますようお願い致します。